

扨

# バイス作業台 UTV・UTVC型

この度は、TRUSCOバイス作業台UTV型、UTVC型をお買い上げいただきまことにありがとうございます。本製品は、固定式・移動式が 選べるうえに、高さの調節が出来る為、立作業用としてはもちろん、楽な姿勢での作業が可能です。また、目に優しいグリーンの本体は、 工場・学校・作業所など幅広い作業に活用いただける作業台として末永くご使用いただけます。

天板の均等静止荷重 500kg UTV型

UTVC型

250kg

- ※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる 重さの合計量をいいます
- ※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

### 安全上のご注意 (必ずお守り下さい。)

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

天板の均等静止荷重

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を 説明しています。

- 作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする 恐れがあります。
- ■不安定な場所に設置しない

作業台が転倒したり、積載物が落下したり して、怪我をする恐れがあります。

■表示荷重以上の荷重をかけない ■側面や正面からの大きな力を かけない

> 作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする 恐れがあります。

- ■キャスター付きでの使用時は、 'キャスターの耐荷重'
  - "作業台の耐荷重" のどちらか 小さい方の荷重以下で使用する

■キャスター付での移動時は、 天板の上に物を置いたり、 作業はしない。また、運搬に 使用しない

作業台が転倒したり、積載物が落下して、 怪我をする恐れがあります。

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」 内容を説明しています。

- ■屋外や水のかかる場所に設置 しない。また、ぬれたものを置か
- 作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、 品質が著しく低下する恐れがあります。
- ■天板面は必ず水平になるよう、 アジャスターを調節して使用 する

傾いていると作業台が転倒したり、積載物 が落下したりして、怪我をする恐れがあり ます。

- ■表示荷重内であっても、一部に 集中荷重をかけない
  - ■組立は、この組立・取扱説明書 に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れ たりして怪我をする恐れがあります。

■高さ調整を行う際は、必ず軍手等 保護具を使用し、作業台を裏返し て行う

すき間に指を挟んだり、作業台が傾いたり して怪我をする恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしない

作業台が不安定になり、 危険です。 また、切断のバリ等で怪我をする恐れが あります。

■作業台の上横棧・下棚の端面を 素手で触らない

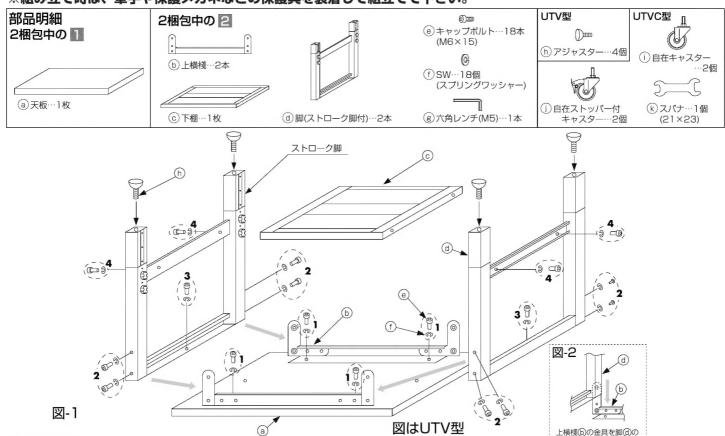
鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れが あります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。 ※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

## UTV・UTVC型 バイ

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。



(組立順序) × 1. 2. 3. 4. の組立は、すべて仮止めで組立てて下さい。

(a)

- 1. ■の箱から天板 ⓐ、②の箱から上横棧 ⑤を取出し、天板 ③の裏面(埋込ナット有)を上に置いて、上横棧 ⑥を図-1 のように天板@のナットに合わせ、SWfとボルト@で仮止めして下さい。
- 2. ②の箱から脚 d を取出し、図-2のように上横棧 b の取付金具を脚 d の中に差込み、ボルト穴を合わせ、SW f と ボルト@で仮止めして下さい。(8ヶ所)
- 3. 脚 d の上棧のボルト穴を天板 a のナットに合わせ、SWf とボルト e で仮止めして下さい。(2ヶ所)
- 4. ②の箱から下棚 ©を取出し、脚 団の下棧のボルト穴に合わせ、SWf とボルト ®で仮止めして下さい。(4ヶ所)
- **5. 1. 2. 3. 4.** で仮止めしたボルト e をもう一度六角レンチ g でしっかりと締付けて下さい。
- 6. 脚 🛈 の内側にあるノブボルトを外し、ストローク脚を調節して、任意の高さのボルト穴に合わせ、再びノブボルト で締付けて下さい。(8ヶ所)
- 7. (UTV)

脚 () にアジャスター() をネジの根元まで軽く締めて、(4ヶ所) 作業台を起こし、任意の場所に設置し、アジャスター hで水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

脚 ( ) にキャスター( ) ( ) を取付け、スパナ ( ) でネジの根元までしっかりと締付けて、(4ヶ所) 作業台を起こし、ご使用 下さい。

※キャスターの耐荷重については下記をご覧下さい。

### 仕様 UTV型 耐荷重 (均等静止荷重) 500kg UTVC型 耐荷重 (均等静止荷重) 250kg

UTV型 間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm 33mm合板天板 900×600×600~810 UTV- 960 1200×600×600~810 UTV-1260

UTVC型 間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm 33mm合板天板 900×600×691~801 UTVC- 960 1200×600×691~801 UTVC-1260

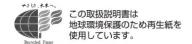
キャスタ

100φゴム車 耐荷重250kg

# 総発売元トラスコ中山株式会社

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail:techno.center@trusco.co.jp お客様技術相談窓口 テクノセンター **OO 0120-509-849** 



上横棧()の金具を脚()の 中に差し込む

日本製